

12月鎌倉市議会・トピックス

■大船中学校改築工事 4度目の入札で成立

鎌倉市は、大船中学校改築工事費として今年度当初予算に 34 億 7000 万円を盛り込みました。4月の入札で施工業者を決め7月にも着工する予定でした。しかし、入札はその後3回にわたって不調に終わったため、9月議会の補正予算で、28%の増額修正を行いました。10月14日に公告した結果、ようやく約36億円で落札業者が決まりました。

現2年生の卒業式に間に合わせるよう、2016年1月末までに体育館を先行して完成させます。6月末には新校舎が完成し、2学期から使用できるようになります。校庭については、全ての工事終了後に整備することになっています。

大船中学校は、建物の耐震性が低いことから、神奈川ネットは建替計画を前倒しで進めるよう提案してきました。生徒たちは、2012年4月からプレハブ校舎で過ごしています。子どもたちが落ち着いて学校生活が送れるよう、きめ細かな配慮が求められます。

■大船観音前マンション計画 用地活用へ

岡本二丁目の大船観音前マンション計画用地は、県の開発審査会から二度にわたる許可取り消しが出され、足かけ10年間開発工事が中断したまま放置されてきました。鎌倉市は土地を所有する事業者からの寄付の申し出を受け、10月7日の市議会全員協議会で報告しました。健康福祉・子育て・青少年などに関する複合施設を検討するとしています。

11月1日付で、岡本二丁目用地活用担当という特命担当職(3月31日までの時限つき)を設け、担当部長は、まちづくり景観部長が兼務することになりました。12月議会の議会答弁等からは、子ども関連の複合施設の建設が予想されます。

駅に近く利便性が高いことから、神奈川ネットは複合施設を作る際には、放課後等デイサービスや子育て支援センターの設置を要望していきます。

公文書は市民の知的資源 今こそ公文書管理条例を



市議 保坂 れい子

行政の文書には、業務上利用されている現用文書と、その役割を終えた非現用文書がありま

文書作成の徹底を

まずは、文書作成の徹底が求められます。市の事務事業がどのよう



後にも内容や経過を文書化する事も明記されなくてはなりません。

公文書は誰のもの？

公文書を「健全な民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源」と位置づける国の公文書管理

市民が安心して暮らせるまちづくり 民間救急のチェック体制を



市議 三宅 まり

「鎌倉市患者等搬送事業」として講習を受け、資機材がそろって

今年4月から始まる子ども子育て支援新制度では、待機児童の解消は命題です。国も認可

多様な子育てを応援

今年4月から始まる子ども子育て支援新制度では、待機児童の解消は命題です。国も認可

広がりを見せていませんが、県内では相模原市が昨年4月に条例を施行しました。

市はこれまでの対応の不備を認め、認定基準を見直し、年1回の調査には健康福祉部も同席して実施することになりました。

子育てしながら短時間就労を希望する多くの女性たちの望みをかなえる多様な子育て支援も必要です。また、保育所入所以降もさまざまな子育ての悩みを相談できる保育コンシェルジュの配置については、保育所利用者の苦情や相談にも対応できる体制を目指すとの答弁を得ました。

12月鎌倉市議会【一般質問項目】

保坂れい子

http://hosaka.kanagawanet.jp/

- 公共施設再編
・基本計画策定過程における施設のあり方検討
・今後の施設マネジメント推進体制
●ごみ処理施策
・事業系ごみ中の生ごみの分別処理
・粗大ごみとリユースネット

三宅まり

http://mmiyake.kanagawanet.jp/

- 民間救急認定基準の見直し
●介護保険改定に向けて
・総合事業の考え方 ・一般介護予防
●待機児童対策
・保育所の待機児童対策・学童の待機児童対策
・公共施設の再編計画との整合性

《会費・カンパ振込先》
郵便振替口座番号:00200-0-18713
口座名 ネットワーク鎌倉
Tel.0467-42-8636

せめて政治
会員募集中!
チラシ配布者も募集中です

編集後記

子・孫への教育資金を1500万円まで無税にするという一括贈与制度の延長が税制改正大綱に盛り込まれた。祖父母の資産によって教育格差がさらに拡大する。日本は先進国の中では国が教育にかける予算が少ない。子育てを応援するのであれば国がもっと子どもに投資すべきだ。(H.O)